

文部科学省 平成 19 年度 現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代 GP）採択
実践的総合キャリア教育の推進

函館工業高等専門学校 「退職技術者による総合的ものづくり伝承」 中間成果報告会

『函館高専専攻科修了生は、入社時にはすでに基本的な仕事の進め方を身に付けている』

このような評価を企業から受けることを目指しています。

企業人にとって「進捗状況を常に把握し、計画的に仕事を進める能力」＝「納期意識」をもつことは極めて重要です。

この取組では、2007 年以降退職を迎える企業の最前線にいた技術者群を「マイスター」として登録し、

学生とチームを組んで、地域企業等のニーズに取り組みます。

日時 平成 20 年 2 月 18 日 月 11:00 ～ 17:00 (10:30 受付開始)

場所 湯の川温泉 花びしホテル

次第

11:00 開会挨拶 函館工業高等専門学校 長谷川 淳 校長

11:05 来賓挨拶 国立高等専門学校機構 小田 公彦 理事

<第一部> 講演

11:10 「高等専門学校生への期待 ～社会人として技術者として～」

NEC ネットズエスアイ・エンジニアリング株式会社 取締役社長

函館高専特専教授（マイスター）

榊原 修平 氏

12:10 「現代 GP プログラム概要と平成 19 年度の進捗状況」

小林 淳哉 教授

<第二部> 中間成果報告

13:30 実践的技術者の育成「ものづくり伝承プログラム」成果報告 ～地域ニーズへの学生の取組成果～

<テーマ>

「炭化綿の建築用材料および環境浄化への適用の可能性」

「魚がのぼりやすい魚道～スクリーンの改善～」

「浄水汚泥の用途拡大に関する提案」

「発注・生産管理システムの構築」

「イカロボットの制御に関する提案」

「セグメント EL の有効利用に関する提案」

「自助機器の開発に関する提案」

<依頼者>

株式会社エサン建材

北海道魚道研究会

函館市水道局

株式会社函館酪農公社

ロボット・フェス・イン・はこだて市民の会

株式会社函館セコニック

社会福祉法人 函館仁愛会 函館リハビリセンター

17:00 閉会挨拶

地域共同テクノセンター長 浜 克己 教授

※なお、報告会終了後、交流会を開催します。あわせてご参加ください。

お問い合わせ

独立行政法人 函館工業高等専門学校 総務課

Tel.&Fax. 0138-59-6399

<http://www.hakodate-ct.ac.jp/~w-gp/index.html/>